

■水生生物調査について

国土交通省徳島河川国道事務所では、川に親しみを持ち、川のことを知ってもらうため、吉野川等の5ヵ所で「水生生物による簡易水質調査」を行っています。

川の中にはいろいろな生き物が生息していますが、川にすんでいる小さな生き物の中には水質の状況を敏感に反映するものがあります。きれいな水のところにしか生息できないもの、きたない水のところでも生息できるものと様々で、その場所にどのような水生生物がいるかにより、その場所のおおよその水質を評価しようとするものです。

それぞれの場所で下記に示すような水生生物を探すことで、その場所の水質の状況を調査するものです。

【きれいな水の生物】



カワゲラ



ヒラタカゲロウ



ヘビトンボ

【少しきたない水の生物】



コガタシマトビケラ



オオシマトビケラ



コオニヤンマ

【きたない水の生物】



ミズカマキリ

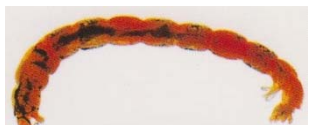


タニシ



ミズムシ

【大変きたない水の生物】



セスジユスリカ



サカマキガイ



アメリカザリガニ

*以上はそれぞれの水の度合いを示す「指標生物」の一例です。

■水生生物調査の中止について

- 小雨決行。ただし、川が増水していない場合。
- 天候が良くても川が増水しているときは中止。

■水生生物調査への参加について

○今回は、個人で参加希望される場合は、開催前日までに下記まで連絡下さい。参加費は無料。なお、参加人数が多い場合は、断らせていただくことがあります。

○ただし、今回は団体での参加についてはご遠慮いただければと思います。。

徳島河川国道事務所 地域連携課
電話 088-654-9175 (直通)
(時間は平日の8:30~17:15)

○服装は、実際に川に入って(深いところで、水深50cm程度)調査を実施するので、水に浸かってもいいような準備をして来てください。

(水着、濡れても良いかかとのある履物等)

○また、暑く、日差しの強い日中に行うことになりますので、帽子・飲み物等は用意していただき、個人での暑さ対策(熱中症対策)をお願いします。